

親しみやすい生涯学習センターづくり



地域名 小山市
地域パートナー 小山市教育委員会 生涯学習課
生涯学習係

15班 コミュニティデザイン学科 釜井菜央花 池田和花
建築都市デザイン学科 渡邊万結 神谷圭哉
社会基盤デザイン学科 新田みのり 菅原直樹
グループ指導教員 白石智子

地域の背景・課題

小山市立生涯学習センターは、小山市の生涯学習の中心施設として市内の公民館や民間施設と共に、市民が学び集う場として運営されていた。しかし、住民のニーズの変化や社会情勢の変化などの要因により施設に求められているものが変化している。学生向け自習室を含め施設全体の利用者と稼働率はコロナ前の水準に戻っていないほか、自習目的以外での学生の施設利用もごく僅かである。将来を担う人材としての成長が期待される若者・学生の利用が停滞していることは早急に改善を要する課題である。

プロジェクトの目的

若者・学生の利用者を増やす

昨年度の取り組み

昨年度の活動では、1.生涯学習センターの情報発信、2.現体制の改善、3.ニーズに合わせた企画という3つの提案がなされた。今回は、1・2に注目して活動を進めた。

調査の目的

1st cycle

- 施設の現状を知る
- 施設の取り組みを知る
- 若者向けの取り組みについて知る

調査の方法

- 〇現地調査
- 〇小山市立生涯学習センター主催のWSへの参加

結果

地域の方々と共に当該施設が抱える課題解決のアイデア出しや、老若男女に親しみを覚えてもらうために当該施設の新しい愛称の選定を行った

- 〇他の地域の取り組み調査

他の地域の取り組み事例のうち、学生を活用した**チューターによる学習支援活動**に注目した

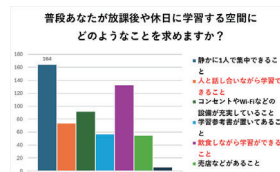
2nd cycle

- 施設利用者のニーズを明らかにする
- 高校生のニーズを明らかにする

- 〇アンケート調査
自分たちの提案の実現可能性を調査するために県内の高校2校(小山高校・栃木高校2年生 計419名)と施設利用者にアンケート調査を実施

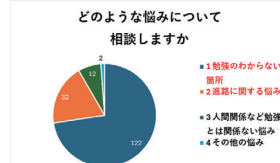
学習に関するアンケート

学習空間への要望について、1人で集中できる以外にも、設備の充実や**飲食可**、**交流可**といったさまざまなニーズが存在



- 〇アンケート内容
 - ・学習空間への要望
 - ・相談相手の有無
 - ・相談したい内容
 - ・当該施設の認知度チェック
 - ・新しい空間へ求める要素

相談したい内容について、**学習**だけでなく、**進路**についての相談のニーズも一定数あることが判明



提案

「高校生向けの相談イベント開催」

アンケート調査から、新たなニーズに応えるために、飲食可能な交流型の学習と学習や進路相談の要望に着目し、**交流型の相談イベント**を開催した。またイベントの継続性を図るために、運営役を外部から募集するとともに彼らの要望も調査した。



日時: 2024年12月21日 13時~16時30分
内容: 事前に募集した大学生の相談員が、高校生の学習における悩みや大学生活などの相談を、お菓子や飲料を囲んで受けた。その他: 事前の広報として小山高校と栃木高校、宇都宮大学にポスターの設置を申請した。

結果

応募の運営役は3名、高校生の参加者は9名であり、高校生の参加人数は想定よりも大幅に少ない結果となった。内容としては、大学進学に関する相談が多かった。事後アンケートにおいては概ね満足しているという結果が得られた。**改善点**としては、開催時間における来場者への配慮や当日の環境整備などが挙げられた。



新しい空間に関するアンケート

新たな空間に求めるモノ・設備について、購買や電子レンジなど**飲食**に関する解答が多かった一方、図書館や勉強など学習に関する回答も多かった

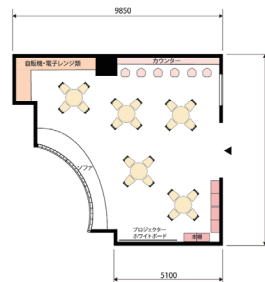
※ 最も多かったスペースにどのようなものや設備があったらいいですか。

名前	スコア	設備種類
購買	562.99	56
スペース	336.33	50
机	32.61	26
電子レンジ	29.25	24
椅子	26.04	21
照明機	24.18	19
勉強	2.49	2
図書	3.24	3
イス	36.52	30
コンセント	35.31	29
自動機	22.03	18
wifi	34.28	28
椅子	2.43	2
机	26.79	22
飲食	17.01	14

「第3セミナー室の改装・イベント提案」

レイアウト提案

アンケート調査から、学習のニーズもそれ以外も両方高かった。しかし学習スペースは既に設けられているため、**飲食可能な憩いの場**を作ることとした。飲食スペースとくつろぎスペースに機能を分けた。



イベントの提案

レイアウトの提案に合わせ、若者に限らず、年齢に関係なく楽しめるイベントを提案する。
・クリスマスパーティ、夏祭り、お月見
・クイズ大会、映画鑑賞